

あります。

そこで会話の掛け合いが多
く出てくる本「はしれかば
ちや」を登場人物の声に高低
の変化をつけて語りかけまし
た。すると、「やい、ばあさん」
と低めの強い口調のフレーズ
と、「たべないでくれ」と
いう弱々しい口調のフレーズ
が交互に繰り返されるとこ
ろで表情が緩み、その部分を集
中して聞いていました。後半
部分の、「みーなかつたみな
かつた」といった歌うような
フレーズでは表情を和らげて
聞いていました。平坦な語り
から掛け合うようなフレーズ
が出てきたり、歌うようなフ
レーズが出てきたりする語り
かけが良いようでした。

こだまの 日常活動 橋本 美智子

Cさん(横地分類A1)は、
近くで職員が会話をしていた
り、他利用者へ語りかけたり
している、表情がはっきり
としてとてもよく聴いていま
す。そこで、語りの中に会話
の掛け合いが出てくるものに
興味があるのではないかと考
え、リズムが良く、話しこと
ばや歌うようなフレーズが出
てくる「おしくらまんじゅう」



を語りかけました。語りかけ
を始めるたびに、ハッキリ
とした顔つきになり目を大き
く開きました。その後は、真
剣な表情で少し力が入ったま
まよく聴いていました。リズ
ム良くフレーズが繰り返され
る語りが続くと、徐々に明る
い表情になっていき、最後ま
でよく聴いていました。また
「おされて〜」「つぎ いく
よー」など、間を設けたと
ころで大きく目を開いてぐっ
と力が入り、次の言葉が来た
ときにフツと力が抜けて表情
を緩めることもありました。
抑揚のある語りの中で、リズ
ム良くフレーズが繰り返され
ることで徐々に気分が乗って
きているようでした。さらに、
テンポの良いリズムが途切れ
て間ができる、その違和感

からか、グッと気持ちが高
まっているようでした。

またCさんは、近くでゆっ
くりと動く職員の手を真剣な
表情で見つめていることがあ
ります。また、仕掛け絵本の
飛び出しながらゆっくりと動
くページをととても強い眼差
しで見つめていることもありま
した。そのため、「スフィア
ボール」という、骨組みを伸
縮させることで大きさの変わ
るボールのゆっくりとした動
きにも興味があるのではない
かと考えました。スフィア
ボールをゆっくりと広げてい
くと少し身体に力が入り、目
を大きく開いたままとでも
真剣な表情で見つめていま
す。動きを止めていると視線
は外しませんが眼差しは少し
弱まっています。小さくして
いく時も見えていましたが眼差
しは弱いままで、大きく広げ
るときの方がより集中してい
るようでした。再度ボールを
広げると、また強い眼差しに
なり、とても集中して見てい
ました。ボールを小さくして
動きを止めていると、ふっと
体の力が抜けて表情を緩めて
いました。ボールを広げてい
く時にゆっくりと動かす事で、
ボールの広がりだけでなく骨
組みの複雑な動きも感じられ
ることが良いようでした。

火災訓練

11月1日(金) 14:30～15:30に1号館あすかゾーンより火災発生を想定した火災訓練を実施しました。

浜松北消防署の立ち会いのもと施設全体へサイレンを鳴らし、消防署への通報及び利用者の避難誘導、消防設備の操作・初期消火・点呼の訓練を行いました。

今後も施設職員が冷静かつ迅速に対応ができるように日々訓練を重ねていきます。

